

小噺・落語入門サロン

■ 前座 (今日の話題・話のネタ)



「ヒライ信」笑いの笑辞典③ 笑いのついた銘柄の酒

落語歳時記シリーズ

初夏の落語 「松山鏡」

越後新田、松山村に、正直正助と言われる男。まことに親孝行、両親が亡くなりましてから18年の間、親の墓参りを欠かしたことがないという。これが、おかみに聞こえまして、ご褒美をいただけることになる。

「その方、何が望みじゃ？田地田畑が良いか？金が良いかな？何なりと望みを申してみよ。」

「おらア、金も田地田畑もいらねえが、死んだとっさま（父）に会わせてもらいてえだ。」

こりゃあ無理でございますが……。お奉行様、
家来に耳うちをいたしますと、八咫の御鏡のお写し
というものを持ってこさせる。



「正助、その中を見よ。」

「はい、何でございます。・・あれっ！とっさまでねえか、こんなとこにござらしたかね。おらア正助だ！何年ぶりかのう。会えて嬉しいだ。とっさま、しばらく見ねえうちに、若くなった」。。。。己れの姿を見て喜んでおります。

「ん、愛いやつである。その方にとらせる。よいか、決して余人に見せるなよ。」

『子は親に、似たるものをぞ亡き人の、恋しき時は鏡をぞ見よ』という、お歌をつけて頂戴してまいりました。。。。

■ 二つ目 (小咄の稽古)

映像や音声から学ぶ、小ばなしのコツ・つぼ

「プロに学ぶ小噺の話し方」「暖かい蕎麦と冷たい蕎麦の食べ方」
そのあと、皆さんの小ばなし披露とアドバイス

■ 大喜利

今回も 謎かけ で、お題は「チューリップ」「鎧兜」とかけて

次回は2023年6月5日(月)「歯」「あやめ(菖蒲)」